



## この一年



幹事長 S32 高森重視

この号が皆様のお手元に届きますのは、おそらく暮れも押し迫った頃ではないかと思えます。今年も1年間本当にお世話になりました。ありがとうございます。

今年は、思いもよらぬ熊本の大震災に見舞われ、多くの方が被災なさいました。お亡くなりになられた方、怪我をなさった方々に、哀悼の意を捧げますと共に心よりお見舞い申し上げます。

仕事の帰りの電車の中で聞いた一報『熊本地震 益城震度6.7！』信じられないものでした。

益城町出身の私は、後輩と2人、4日後にはワンボックスカーいっぱいの水とカップラーメンその他のものをのせて一日半かけて熊本に入りました。近づくにつれ重苦しい雰囲気と今までの故郷が思いもよらぬ姿になっていることに、どうしようもない絶望感に襲われたものです。

家も、街も、周りは全て全壊、半壊の状態でした。実家もです。ただ家族や周りの人々は思いのほか元気で、その姿に救われた気持でした。2週間ほどの間、実家や親戚、知人宅の、瓦礫の運び出しや片付けに勤しみました。また車中泊からテントに移り、睡眠をとれたのは大きな救いでした。ボランティアや「絆」という意味が深く実感できました。まだまだ、復興という言葉には程遠い方も多数いらっしゃると思いますが、1日も早く物心両面が元の生活に戻られることを心よりお祈り申し上げます。



前震後19時間、本震前7時間の九州学院校舎

今は、壁に十字架のある2階建ての建物(2号館)は解体されて、その敷地を囲って基礎工事がなされている。

さて先日東京では、若手の会「KG 会」が若者の街渋谷で、坂本代表のもと 50 人からの参加で大盛会でした。13 年前に島本代表を中心に築いた礎が、着実に引き継がれていることをとても嬉しく思いました。最近の東京九学会の活動としましては、競馬観戦、ゴルフ大会、幹事会、東京熊本県人会への参加、神奈川支部、KG 会への応援、母校イベントへの応援と大変盛んです。また、各学年の同期会も盛んに行われております。特に毎年ご夫人も含めて大人数での海外旅行、総会を開催される久憎会(S6の先輩方)は、同期会のお手本と思っております。それから尾上先輩を中心に刊行頂いておりますこの「東九通信」、また今年は、当会の沿革を記した「あゆみ」の編集を中園達哉相談役(旧 28 回)にお引き受けいただき、膨大な作業の上刊行頂きました。心より感謝申し上げます。それらを色々な面で補佐頂いておりますのが、現在は常任幹事で、元母校事務長の池永先生です。今年には熊本地震の影響で中止になりました「東京九学会総会」であります。来年は7月1日に学士会館での開催を予定しております。KGの旗の元へ一人でも多くの方が参加頂きます事を楽しみに準備を進めさせていただきます。今年開催できなかった分も含め盛大に開催させていただきますと思っております。また、東京において200人を超える同窓会は県人会ほか熊本高校、済々黌の会以外存在しません。来年はその域を目指して頑張ってゆきたいと思っております。

会長はじめ幹事や会員の皆さま、そして参加頂き、お読み頂いております卒業生や母校関係者の方々、常日頃からの東京九学会へのご支援に心より感謝申し上げます。これからもどうぞ宜しくお願い致します。



同左(中央は中学校舎)

遠目には今も同じに見えるが、中学校の校舎の内部は損壊が激しく、解体されることになっている。



= 同窓会事務室の窓から =  
＜支えあおう熊本いま心ひとつに＞

同窓会副会長（事務局専任） S24 小手川 勲

4月の熊本地震から早や半年が過ぎました。熊本城、阿蘇神社をはじめ被災地の多くは、未だに地震の大きな爪痕を残したままですが、熊日紙上には毎日のように、次第に復興していく街の姿や市民の活動の様子が報道されています。希望を持って明るく生きて行こうとする人々のニュースには勇気を与えられますが、一方では液状化現象のために人が住めなくなったコミュニティーの深刻な話もあり、熊本が元の形を取り戻すにはどれだけの歳月を要するのだろう、と心を暗くします。それでも「支えあおう熊本いま心ひとつに」という合言葉を胸に、みんなで力を合わせ がまださねば なりません。

＜新たなる校舎に希望の光を＞

さて、既に「九学通信」でお知らせしましたように、九州学院も、2号館（旧特別教室棟）と4号館（中学校舎）などが大きな被害を受けました。その後、二つの建物は建て替えることが決まり、電車通りに面した西門から入って右手にある2号館は8月に解体され、9月21日に起工式が行われました。現在は来年5月の完成を目指し、新たな希望の槌の音が聞こえています。

＜役に立つ善人・若き同窓生の志＞

4月15日に熊本ホテルキャッスルで予定されていた大同窓会、7月の東京九学会、関西九学会などが地震の影響で残念ながら中止となりましたが、各地で若手の同窓の皆さんを中心に義捐金を集めて頂いたり、また、俳優の高良健吾氏を始め多くの同窓生が母校や被災地でボランティア活動にあたって被災者を励まして頂いたことは本当に有難いことです。

＜羽ばたく九学ファミリーの面々＞

ところで、東九通信編集の尾上先輩から、スポーツ・クラブや進学準備などの近況について知らせて欲しいとの依頼を受けていましたが、そのことについては10月末にお手元に届く予定の「九学通信」の最新号で既にお知らせしています。また、

同窓会の様々な出来事なども、同通信の「同窓会だより」の頁に私が書いていますので、そちらの紙面に譲らせて頂きます。

＜同窓会百周年記念の祝賀会に結集！＞

最後になりますが、「九州学院同窓会」は旧制二回の卒業生を世に出した1917年（大正6年）の3月の卒業式の後に正式にスタートしていますので、来年が丁度百周年に当たります。そこで、4月16日に九州学院同窓会設立百周年祝賀会を開催する運びとなり、現在その準備を進めているところです。先日、第一回の実行委員会を開き、実行委員長に島本深氏（S34回）を選出しました。氏は東京九学会の島本誠会長の実弟にあたりますし、同窓会の大きな節目となりますので、貴会からも多くのご参加を期待するところです。何とぞよろしくお願い申し上げます。

＜明るい生徒の歓声が未来を拓く＞

朝夕めっきりと涼しくなり、九学会館にある同窓会事務室の窓を開けると、心地良い秋風が入って来ます。ドアを開けると地震後に書道教室となっている隣の畳の部屋を歩き来する生徒たちの明るい声が響き実にさわやかです。



書道教室授業風景

熊本にお帰りの際には是非、この部屋のドアをノックして下さい。きっと元気が出ることでしょう。皆様のお越しをいつでもお待ちしております。

2016年10月25日 Isao ♥ KoteGawa

**お知らせ**  
九学の書道教師 中村太湯先生の作品が、第56回記念「独立書展」(2017年1月11日～23日) 六本木国立新美術館に展示されますので、宜しくお願い致します。入場無料

学院の施設 その5  
百周年記念体育館



九州学院同窓会  
小崎義昭 (S4)

**BP**  
BIOPLAN

株式会社 バイオプラン

〒101-0038  
東京都千代田区神田美倉町10番地 共同ビル(新神田)  
Tel/Fax 03-3255-0876  
http://www.bioplan.co.jp  
E-mail: yamashita@bioplan.co.jp

代表取締役 山下 哲郎

事業内容

- 乳酸菌及びその他の有用微生物の開発、販売
- 畜水産用及びペットの疾病予防、栄養剤の企画、開発、販売
- 健康食品の企画、開発、販売
- 環境改善剤の開発、販売
- 食品原料の販売
- 商品開発全般のコンサルタント(調査、企画、提案、開発等)

## 白石礼介先生を偲ぶ

会長 S30 島本 誠

九州学院の卒業生であります故白石礼介先生(旧中31回卒・平成二十七年七月ご逝去)は監督として母校の柔道部を率い、団体個人を合わせると全国優勝実に二十余たび。(白石先生監督時代の戦績は九州学院百年史巻末をご参照ください)殊に不世出の柔道家、山下泰裕先生の幼少時代にその才能を見出し育てられたことはあまりにも有名です。昨年、全国高等学校体育連盟柔道専門部発行による調査報告書に白石先生の特集が組まれました。担当された鎌塚智樹先生(全日本柔道連盟教育普及委員、全国高等学校体育連盟柔道専門部研究調査担当、埼玉県立ふじみ野高校教諭)のご協力を得て、前号より東九通信にてご紹介させていただいております。紙面の都合で全文の掲載は叶いませんが、ご一読いただければ幸いです。

### 勝負へのこだわり

山下先生：はい。柔道の心構えというかメンタルな部分では、白石先生から勝負への厳しさ、こだわりを教えていただきました。試合の前には「相手を親の仇(かたき)だと思え」。戦いはやるかやられるかの真剣勝負、全身全霊を懸けて臨めという教えです。当然、練習も技術指導中心、一本勝負、試合形式が多く、実践に即して組み立てられていました。「勝負は勝たなければならない」。一見「勝利至上主義」に見えたかもしれませんが、実際、練習内容もレギュラー中心の内容で、一部の保護者からはクレームもあったようです。強化を考えるとある程度は仕方の無いことだと思うのですが、先生の場合それが徹底されていたのではないのでしょうか。しかし、先生はどんな場合でも引きません。ご自身の信念を曲げません。いわゆる職人気質(かたぎ)というのでしょうか。自分の腕(指導)に信念を持ち、自信があり、思ったら引かない。先生の一本気で実直な人柄がよくあらわされていると思います。こんなこともありました。高校一年の金鷲旗で名門嘉穂高校と戦ったとき大将戦にもつれ込み、私は吉岡剛選手と戦いました。延長

に入り旗判定二対一で吉岡選手の勝ちとなりました。微妙な判定でしたが当時の私も正直自分の勝ちを確信しており、その結果に呆然としましたが、何よりそのときの白石先生の形相と、審判長に悔し涙を浮かべ抗議する姿は今でも目に焼きついています。判定に抗議することは決して許されることではありませんが、その勝負に対する思い、それは勝ち負けではなく、ここまで必死に厳しい稽古に耐えてきた、頑張ってきた選手への思いなのです。それが痛いほどわかり、二度と先生にそんな思いはさせたくないと、その時私は決心しました。それが、一週間後のインターハイで優勝をするという先生との約束を実現したことにつながったのだと思います。

### 白石先生のやさしさ

鎌塚：勝負への厳しさ、こだわりから白石先生のやさしさを感じたのです。

山下先生：白石先生のやさしさということでは、こういうこともありました。私が中学二年のとき講道館で開催される全国中学生柔道大会に出場することになり、同行した祖父から聞いた話です。白石先生が試合の前の晩、一睡もせず朝まで私たちを見守ってくれていたそうです。私はとくに寝相が悪く布団をかけずに寝冷えするのではないかと、祖父も心配して見に来たら、先に先生が選手一人ひとりに布団をかけて回っていたそうです。祖父が、寝ないで先生大丈夫かと尋ねると、「一日ぐらい寝なくても平気、それより一生懸命教え、必死についてきてくれた子供たちが体調崩したら大変。私も子供たちも悔いが残る。力を出し切って悔いの無い試合をしてもらいたいだけ」と言われたそうです。また白石先生のお母様のご葬儀のときも熊本県大会の日で、私たちの試合の監督をなされておられました。思い返してみると、試合後の祝勝会など先生は、決まって早々と引き上げられたのですが、私たちの試合のために精神的、肉体的に相当負担を強いておられたのだと思います。そういった先生の私たちへの思いが伝わったから、どんな厳しい稽古にも、耐えられたのだと思います。

九学会の更なる絆を!!

顧問 連川 悠一

(S11)

寿司・季節料理  
くまもと料理

あづま

TEL 03-3213-2728(休日:土・日・祝)

理 容

ニュー東京

TEL 03-3215-2538(休日:日・祝)

九学出身の方は2,600円(通常3,000円)のサービス料金でお待ち致しております。

〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1(新国際ビルB1) 吉村 勉(S9)



**鎌塚**：そうですね。厳しいだけでなく、その内に指導者の選手に対する思いがないといけないのですね。山下先生にとって輝かしい柔道選手としての礎だけでなく、その後の指導者として大事なものを白石先生から学ばれておられたのですね。

**山下先生**：指導者というよりも人として大切なものを白石先生に教えていただきました。先ほど述べましたように小学四年生ではじめた柔道でエネルギーを消費し、投げたり抑えたりで発散できたから、多少はおとなしくなったようですが、両親が期待したほど性格面ではあまり成果はでなかったようです。それが証拠に小学校時代の性格面についての担任の先生のコメントは、とても人様にお見せできるようなものではありません。

**鎌塚**：失礼ながらロス五輪の後、山下先生と同級生が祝賀会を催して表彰状を渡されましたね。

**山下先生**：そうです。ご存知の方も多いと思いますが、同級生が子供の頃の私の悪行をロスの私の試合結果、金メダルということで清算するとともに同級生の誇りであるというような内容でした。そのくらい私が悪童であったということです。お恥ずかしい次第ですが、その私が、中学校入学と同時にガラッと変わったのです。これは、間違いなく白石先生の教えのおかげです。勝負についての厳しさは先ほど述べましたが、先生は「戦いが終われば心を静めて、相手に対して感謝や尊敬を込めて礼を重んじ、謙虚で素直な人間になり、人生の勝利者を目指せ」「柔道が強だけでなく、頭も良くなってはだめだ。文武両道。柔道だけでなく、勉強もしっかりやって立派な人間になって、世のため人のために尽くす」とよく言われていました。こういうことが、白石先生の教えの根幹なのです。先生は、人間の生き方、柔道に対する心構えを繰り返し教えてくれました。その中で「大切なことは、柔道のチャンピオンになることではなく、柔道で学んだことを生かして人生の勝利者になることだ」という言葉が、今でもほんとうに心に残っています。白石先生は柔道が常に真剣勝負であること、礼儀の大切さと文武両道、そして人間としての生き方、あり方を説いておられました。「目標に向かって頑

張りぬく。投げられても立ち上がり、失敗してもくじけない。決まりを守る、つらくても我慢する。へこたれない。仲間と力を合わせ支えあう。弱いものを助ける。戦った相手を、勝っても負けても尊敬する。教室ではなかなか学べないことを、柔道で学ばなければならない。それが人生で大切なこと。目指すのは人生の金メダルなのだ」と、繰り返し教え込まれました。

**鎌塚**：白石先生の教えが、今の山下先生の間そのものの礎なのですね。

**山下先生**：そうです。

**鎌塚**：よく白石先生が言われていたのが、「実るほどこうべを垂れる稲穂かな」と聞きましたが、お話しいただけますか。

### 三つの教え

**山下先生**：白石先生の教えを三つにまとめますと、一つ目が「文武両道」、勉強も柔道も頑張りなさい。やればできる。何でもあきらめないで努力すれば必ず実現する。二つ目が「実るほどこうべを垂れる稲穂かな」です。強くなればなるほど謙虚になることが大切だと言うことです。これは佐藤先生（現東海大学柔道部首席師範）からも「天狗になるな」という言葉で教えられました。そして三つ目が「虎は死して皮を残し、人は死して名を残す」ということです。目標を持ち、後世に名を残せるように頑張りなさいと言うことです。今でも私はその教えを肝に銘じ生きております。

**鎌塚**：柔道で日本、世界を極めた心技体すべてにおいて、白石先生の教えが基盤なわけで、さらに引退後の山下先生の指導者として、人としての人生そのものが白石先生の教えの影響が大きいことがほんとうによくわかりました。山下先生が柔道ルネサンスを提唱されたときに「最強の選手でなく最高の選手」と表現されておられましたが、これも白石先生の教えだったのですね。

九州学院へ (以下次号)

## 廃棄物処理を通じて社会に貢献します

株式会社クリーンテック

飯坂クリーンサイト  
ISO 14001 認証取得

〒960-0261  
福島県福島市飯坂町中野字赤落27番  
TEL:024-541-2811 FAX:024-541-2510

東京  
事務所 東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 小田急第一生命ビル12階  
TEL:03-6304-5010 FAX:03-5323-6750

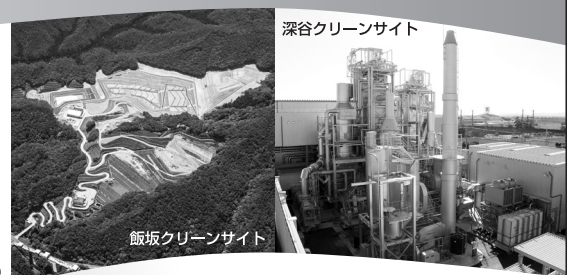
**CLEANTECH**  
クリーンテックグループ

相談役名誉会長 反後 堯雄 (S6/昭和29年卒)

株式会社クリーンテックサーマル

深谷クリーンサイト  
ISO 14001 認証取得

〒366-0812  
埼玉県深谷市大字折之口1985  
TEL:048-572-3445 FAX:048-572-3446



クリーンテックグループホームページURL <http://www.clean.ne.jp/>



### オカヤマくん “227cmの世界”

月刊バスケットボール(日本文化出版)好評連載中!

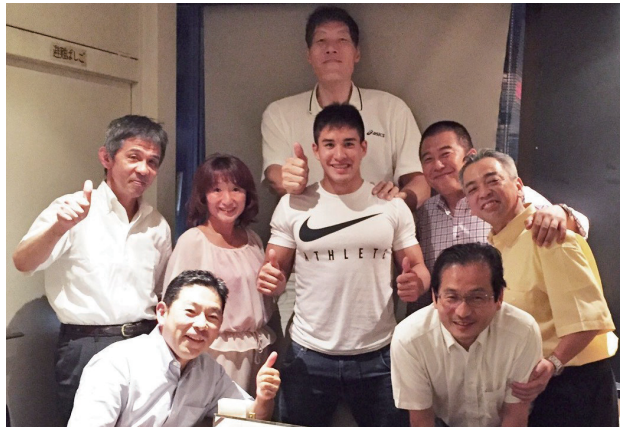
かつて小浜元孝・元全日本チーム監督に岡山選手評を取  
材した時の言葉が印象に残っている。「考えてごらん。岡  
山がバスケットコートの中を歩き来するというのは、例え  
ば普通の選手が50kgの人間を背負って走っているのと同じ  
くらいの運動量なんだよ」。だからというわけではないが、練  
習時にはこそっとバックボードに手をつけてひと休み…とい  
うこともあったとご本人。そんなことができるのは岡山氏だ  
からこそだが「小浜監督に見つかった時にはとても怒られま  
した(笑)」。これ、ホントの話なんです。



オカヤマくん：バスケットボール元日本代表選手  
我らが東京九学会副会長 S25 岡山恭崇さんです。

### おめでとうペイカー選手

会長 島本 誠



柔道部激励会(左端:竹内先生 中央:ペイカー選手)

熱戦の記憶も新しいリオデジャネイロオリ  
ピック。柔道男子 90 キロ級で見事金メダルに輝い  
たペイカー葉秋(ましゅう)選手の恩師、竹内徹  
先生は九学の卒業生(S30卒、現東海大学浦安高校  
教諭)です。竹内先生の指導の中には白石先生  
より受けた教えがたいへん多く生かされていると  
聞いています。白石先生にとっては孫弟子にあたる  
ペイカー選手、彼が九学ともとても縁の深い人物  
であることを思いますと感慨もひとしおです。

### 競馬観戦

6月16日、第2回東京競馬観戦会が、S15 岡田亨介  
さんのお世話で東京競馬場に於いて開催されました。



レースの始まりよんなら 写真どこっじゃなかけん

川崎会計事務所  
税理士 川崎 義治  
東京九学会監査役(S11)

〒171-0021 東京都豊島区西池袋5丁目24番12号 西池袋ローヤルコーポ902  
TEL(03)3984-2858 FAX(03)3984-2868 URL http://www.kkj.biz

獵師  
取得免許  
第一種銃獵狩獵  
わな獵狩獵  
網獵狩獵  
書獸捕獲獵師  
株式会社 MATAGI  
代表取締役 齊藤 征一郎  
(S12)

〒233-0016 横浜市港南区下永谷5丁目71番12号  
電話 045-823-9991(代)  
FAX: 045-826-2197  
E-Mail: matagikanagawa0608@yahoo.co.jp  
携帯電話 090-3223-0330



## 新卒&上京者歓迎会

S43 宮田哲治



広き世に立ち国に立ち・・・若き血潮や桜咲く

10月15日、渋谷にて新卒&上京者歓迎会を行い、当日は新卒18名(男性7女性11)を含め60人ほどが集まり、新卒自己紹介、ビンゴ大会、じゃんけん大会、校歌熱唱などおおいに盛り上がりました。また当日はお忙しい中、荒木章博県議(S24)、KEYTALKの寺中友将君(S59)、アヴァンチックのNOAH(川畑貴君 S62)、本校の森真紀先生などもかけつけてくださいました。ご協力いただきました方々に大いに感謝です。毎年こういったイベントを行っておりますので機会がありましたら是非ご参加ください!!

## 東京久憎会：総会・講演会・懇親会



上の写真とは随分元気が違うが、こなた会員80才!

9月29日(クニク/木曜)に学生会館に於いて会員15名、同夫人2名、熊本久憎会から2名、同夫人1名、東京九学会常任幹事・会員6名、外部講師1名、同夫人、計28名の参加を得て、平成26年度東京久憎会(クニク会)総会が開催され、席上、外部講師による「海外旅行の楽しみ」、会員による

「熊本地震発生メカニズム」の講演後、懇親会ではワインを楽しみました。同会は、九州学院卒業の昭和29年に結成され毎年、総会の他、講演会、(近年は)夫人同伴推奨の海外旅行等のイベントを催し、九学卒業生、もしくはそのお友達の参加を歓迎しています。

## マット君\*の英語教室

### 正しく言える? 誤りがちな日本語表現

### Can you say these error-prone Japanese expressions correctly?

前号に続き、岡山副会長から頂戴した題材にマット君に英語による表現を加えて貰ったものです。

#### 1. 正:上意かたつ / 誤:上意げだつ

“上意:joui”は上の者の意思や命令。“下達:katatsu”は下の者に伝えて意思の疎通をはかること。

“Joui” are the ideas and orders from rulers. “Katatsu” is the planning of mutual understanding of the ruled.

#### 2. 正:そどく / 誤:すどく

“sodoku:素読”は文書の中身を気にせずに音読すること。

“Sodoku” is the reading of words out loud without thinking about the meaning.

#### 3. 正:じっしに余る / 誤:じゅっしに余る

“十指:jisshiに余る”は10本の指で数えられないこと。  
\* “十進法” “十戒” “十返舎一九” に於いても “十” は “じっ” と読むのが正しい。

“Jisshi ni amaru” means something which cannot be counted with 10 fingers. 十進法 “十戒” “十返舎一九” all have “十” in them, but it is read as “じっ”

#### 4. 正:したつづみを打つ / 誤:したづつみを打つ

“舌鼓:shitatsuzumiを打つ”はおいしさに舌を鳴らすと言う意味。\* “shitatsuzumi”が正しいが “shitazutsumi”も広がりつつある。

“Shita-tsuzumi wo utsu” means to smack your lips (tongue) in deliciousness. \* “shitatsuzumi” is correct, but “shitazutsumi” is popular.



多摩八十八ヶ所第一番札所

真言宗豊山派

安養寺

住職 東京九学会会長 島本誠永(S30)

〒180-0002  
東京都武蔵野市吉祥寺東町1-1-21

## 翻訳

竹熊 誠(S15)

TAKEKUMA, Makoto

〒261-0013 千葉市美浜区打瀬3-1-3 プエナテラーサC-711

TEL・FAX (043)299-7521

E-mail: mtakekuma@ss.em-net.ne.jp



## 5. 正:しゃに構える／はずに構える

“斜:shaに構える”は剣道で刀を斜めに構えること。転じて、物事にずれた対応の仕方をするを言う。

“Sha ni kamaeru” is when you hold a sword on an angle like in Kendo. This saying is used when things are dealt with in a way which is half-done.

## 6. 正:だいたい案／だいがえ案

“代替わり:daikawari”とは言うが、“代替”は“daikae”とは読まない。ただ、一部の会社や業界では“daigae”が主流のこともある。

代替わり is read as “daikawari” but not “daikae”. However, some companies and industries use “daigae” as mainstream.

## 7. 正:ありうる／誤:ありえる

“あり得る”の読み方は“ariuru”が正しい。とはいえ、“arieru”と読む人も増えており、将来は主流になるかもしれない。

あり得る is supposed to be read as “ariuru”, but lots of people read it as “arieru” which may become the main way of reading in the future.

## 8. 正:ねんぼう／誤:ねんぼう

“年俸”の“俸”を“棒”と書き間違える人がいる。そのために“nenbou”と読み間違える人が少なくない。

The “俸” of “年俸” is often mistakenly written as “棒”. This is why lots of people mistakenly read it as “nenbou”.

[補足] “丁字路”の“丁”は“甲乙丙丁”の“丁”なので“tei”と読む。これをアルファベットの“T”と勘違いして“ティー”と読むことが多いが、それは間違いとは言えない。又、本来の意味と正反対の意味をとり違えて慣用表現として使われることがある。例えば、“気がおけない:遠慮しなくてよい”は“遠慮しなければならない”と思って使う人もいるから注意が必要である。

(Supplement) The “丁” of “丁字路” comes from “甲乙丙丁” and therefore read as “tei”. There are many who mistakenly see this as the alphabet “T”, but this cannot be said as being incorrect. Words can be misunderstood and used as idiomatic expressions which contradict the original meanings. For example, “ki ga okenai” may be used as thought to be meaning “need to refrain”,

but actually means “don’t need to hesitate”, therefore care is needed when using these phrases.

\*Matt Berzins S54

## 幹事会報告

東京九学会幹事会は、近年、ほぼ隔月に有楽町・新国際ビルBF“あづま”で、午後6時半から、会長以下、役員、常任幹事(ともすると、幹事長、会計幹事に事務が集中するので各常任幹事には、担当役職が付されています)、学年幹事、その都度誘い合わせた同級生によって行われています。折々の課題等について、幹事長司会による討議のあと、熊本料理を楽しむ懇親会となります。本年度は熊本地震の関係で議事が多く、1月27日から9月20日まで6回行われました。懇親会でも、郷里の状況、オリンピック、英国のEU離脱、都知事選、米国大統領選挙等々、時事の話題で盛り上がりを見ました。毎回、出席者の世代が20代から80代、職種、専門が多岐にわたるので、大変幅広い見方・知識が得られます。本年度の各回の幹事会に於ける特筆すべき議事・話題、議論の様子は以下のようなものでした。

4月19日の幹事会(第3回)では、熊本地震の発生と、それに対応しての本会の活動のありかた(今年の総会・懇親会の中止、東九通信17号の記事内容等)、6月23日の第5回では、本会が一時中断した時代これを再構築しようと立ち上がった神奈川支部の現東京九学会支部としての位置づけ、活動方法等について議論がありました。

9月20日の第6回では、現在の九州学院の状況、東京九学会沿革が中園先輩、池永先生のご尽力により1年をかけてほぼ完成したことが報告されました。

また、完成前の途中経過報告の際には今回独自にまとめた東京九学会沿革総括表も配布されました。その中には“1917年5月20日「東京九州学院會」の基礎を作るための発会相談会を開催”との記述があり、そこには遠山参良先生のお名前も見え、古い歴史に感じ入りました。

記 編集部

東京九学会

幹事長

高森 重視

(S32)



〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-22 805銀座ビル 3F  
TEL 03-5568-3011

本郷 久 (S32)

### 東京九州學院會記録

本年3月、前同窓会参与の小崎義昭氏が学校で歴史的資料を整理中に、同窓会創立に関する貴重な資料を発見されました。その資料名は「大江第四號」(大正6年12月25日発行九州學院学友會編)です。その中には、大正6年5月20日に東京九州學院會(現東京九学会)発足のための相談会を開いた記事(東京九州學院會記録)がありました。以下にその記事(抜粋)を掲載します。

#### 東京九州學院會記録

左の記録は、在京の校友より寄せ来りたるものなり。掲げて以て會員諸氏の劉覽に供す。  
大正六年五月廿日發會。相談。

日曜夜の英語禮拜後小石川區戸崎町山内先生宅に於いて本會の基礎を作る爲茶話會を兼ね相談會を開く。然れども規則編成には長時間を要すべきに付き来る五月廿三日午後一時再び同所に會せん事を決議す。但し其節欠席せし者は出席者の決議し本會規則に對して發言の權を放棄せし者と認む一同心置きなき舊友のみの會合なれば快の果つるを知らず。盛に肥後辯の氣焔に花を咲せて十時散會す。只席上母校の産みの親たる山内先生の旅行中にて御出席なかりしを遺憾とするのみ。出席者左の如し。  
佐々城祐先生、石松量造君、高木、小山、赤星竹田、山内、寶珠山。

#### 全年五月廿三日規則編成會

前會の決議に依り午後一時山内先生宅に集る。人員少數なれども前會の決議に基き本會規則を編成す。席上に山内先生も在りて色々御注意下さる一同佐々城先生の發言を相依りて取捨し此處に本會の權威たる規則の編成を見る。而して規則の表面的文章を佐々城先生に依頼し五月廿四日午後六時佐々城先生宅にて之れを相議し完成せん事を約して午後五時散會す、列席者左の如し。

山内先生、佐々城先生、石松君、金田、高木、小山、寶珠山、當日編成の規則書は未だ實際的に權威を有せずともその中に含まれし幹事三名を置くてふ箇條は速かに實現せられざるべからざるものなければ出席者一同の推薦によりて左記三名その任を踏む事となれり。

小山藤仁、高木清記、寶珠山瑞樹。

### 平成28年度会費・懇親会費・寄付納入者(順不同)

卒業回	氏名	卒業回	氏名
旧28	矢野 信 一	15	入江 万 峯
1	中園 達 讚	16	福島 美 智
2	今村 輝 謙	18	須藤 部 荷
4	上野 山 謙		池森 藤 原 成
6	林田 崎 博		藤羽 山 義
	小方 昭 義	19	江中 藤 隆
	尾上 賢 二	20	杉池 野 永
	谷反 敏 雄	21	遠平 岡 二
	星亀 調 圭	25	渡平 岡 仲
7	太田 忠 勢	26	谷中 長 泰
8	石井 村 正	28	岩山 大 泰
9	馬村 秀 哲	30	森木 吉 義
	竹野 下 義	31	山西 出 一
10	川崎 崎 人	32	上連 川 悠
11	山崎 崎 照	33	川崎 崎 嘉
	高木 添 博	34	塘米 會 精
	會齊 藤 征 一	43	藤本 井 英 一
12	平岡 東 井 洋 一	51	坂井 安 享
13	東坂 井 上 秀 英	56	堀井 安 精
15		J4	井安 西 秀
		J9	松西 隆 浩
		J28	榎村 本 智 泰
		不明	明 浩 和 三
			明 明

本会會員総数は、現在760名。本通信の発行部数は、本校・関係団体への送付、在熊卒業生等応援して下さる方々への贈呈分を含め1000部を数えます。活動としては、総会・懇親会、KG会・新卒者歓迎会、神奈川支部の会合、納涼会、ゴルフ会、観劇会、広報H.Pの運営などが行われております。会の一層の発展のため、総会への奮っての参加、会費の納入をお願い致します。なお、寄付はまだ締め切っておりませんので、随時受付中です。

編集後記 今年発行の17号、18号へのご執筆、沢山のご協力有難うございました。広い世代に亘る本会會員の活動状況や九州学院の息吹が伝わるよう心がけ、来年は、更にニュース性を加えたものにと考えております。

S6 尾上 賢、S20 池永 清(特別協力)、S25 中路孝博、S32 本郷 久、S54 Matt Berzins、S56 来栖優歌(旧姓 徳光)

九學東京若手の会



URL : <http://www.kg-kai.jp/>

**九學東京若手の会 KG会** 代表 坂本 泰亮(S51)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 株式会社オピカ内  
TEL: 090-3492-5372 E-mail: s51sakamoto@kg-kai.jp

メール用QRコード  
連絡はこちらから




Creating Fun Together

株式会社 オピカ

岡本 明(S34)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 Tel 03-5300-0722 Fax 03-5300-0723 <http://www.oka-p.co.jp>